

第60回 加茂市小中学校音楽発表会



音楽発表会で歌う下条小学校6年生(10月28日 文化会館)

主な内容

- 小池市長の市政報告
 - ・全小中学校の冷房化について…………… 2～3
 - ・若宮中学校にエレベーターを設置…………… 4
 - ・子ども医療費の無料化について…………… 5～6
- 中学生武道授業を実施…………… 7～20
- 加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会…………… 21
- カメラスケッチ、総体結果…………… 22～23
- 加茂の風土記「加茂郷の排水機設置」…………… 24

百年に一度の唯一の好機！

新加茂病院に産科の個室 20室を確保しました！ 妊婦の方々は、皆 個室を希望しています。

新加茂病院の隣りに病児保育施設を確保しました！ お金は加茂市と田上町が負担！

この二つこそ絶対必要な少子化対策！

産科の個室が1つでは、医師も妊婦もやって来ず、産科は実現しません。

市政報告 その一

加茂市長 小池清彦

加茂市の全小中学校十二校の冷房化について

加茂市の全小中学校十二校の全教室に冷房を入れる要望が今年度（平成二十八年年度）の国の補正予算で認められました。まちの全小中学校が冷房化されるのは、新潟県では初めてとなります。

来年度（平成二十九年度）の要望として国に提出し、「できれば今年度

お気軽においでください。

市民と市長の「よもやま話」の日

お問い合わせ・申し込みは、市役所3階総務課広報
広聴係（電話五二・〇〇八〇内線三二三）で受け付けて
いますので、お気軽にお問い合わせください。

受け付け後、当方から電話で、おいでいただく日時
をご相談します。

（平成二十八年年度）の国の補正予算で認めていただきたい。」と要望いたしましたところ、今年度（平成二十八年年度）の国の補正予算で認められたものであります。

予算総額は、三億五千四百九万円ですが、国の補正予算が付く場合は、極めて有利なことになり、全体の三分の

一が国の補助金、残りは全額十年の起債（借金）が認められ、これを返済するときには半分を国が地方交付税交付金で出してくれます。従って、加茂市の負担は、総額の概ね三分の一の一億二千万円程度となり、これを十年かけて起債（借金）を返済していくこととなります。

今年度（平成二十八年度）の国の補正予算の内示をいただいたのが十月十八日でしたが、本通知が来るのが十月中旬頃となります。

国の補正予算で事業を認める本通知が来たところで、一校毎に設計と入

札を行います。これは大変時間のかかる大仕事になります。

しかし、加茂市といたしましては、極力多くの学校が来年の冷房が必要となる時期までに間に合うように全力を尽くす所存です。

市政報告 その二

若宮中学校でのエレベーターの設置について

若宮中学校にエレベーターを一基設置する要望が今年度（平成二十八年）の国の補正予算で認められました。

現在、加茂市の小中学校でエレベーターがあるのは、加茂南小学校のみですが、来年度（平成二十九年度）にエレベーターを必要とするお子様が若宮中学校へ進学されることになっていきます。

これにつきましても、全小中学校の冷房同様、今年度（平成二十八年）

の国の補正予算で認められました。総予算額は五千万円ですが、冷房同様加茂市の負担は、総額の概ね三分の一の千七百万円程度となり、これを十五年かけて起債（借金）を返済していくこととなります。

全小中学校の冷房同様十月十八日に内示があり、十一月中旬に本通知が来る予定ですが、それから、設計と入札にかかることとなります。

この件につきましては、建物の工事とエレベーターの製作の二つを実施していくことになり、今年度中の来年（平成二十九年）三月末までに完成することは、なかなかむずかしいことではありますが、来年度に極力遅れないように全力を尽くしてまいります。

市政報告 その三

子ども医療費の無料化が
県内トップとなりました。

今年（平成二十八年）十二月一日から、子ども医療費「通院」を高校三年まで「原則無料」とすることになりました。

これで加茂市は高校三年まで「入院」が「完全無料」、「通院」が「原則無料」となります。

ここで「入院完全無料」とは、差額ベッドの料金以外は、全く支払う必要のないことで、

一日千二百円も、食費も払う必要はなく、無料となります。

「通院原則無料」とは、毎月四回の支払いまでは、一日五百二十円を支払わなければならず、残りは無料となるものであります。

これで、加茂市は新潟県内のトップとなり、おそらく全国でもトップであろうと推察しております。

ちなみに、今年十二月以後の県内各市町村の子ども医療費の助成の状況は、次のとおりとなっております。

子ども医療費助成事業 各市町村の実施状況 (平成28年12月1日から)

市 町 村	対象年齢				
	入院			通院	
	全 世 帯		3人以上子どもを有する世帯	全 世 帯	3人以上子どもを有する世帯
	完全無料	原則無料	原則無料	原則無料	原則無料
加 茂 市	高校卒業まで			高校卒業まで	
新 潟 市		高校卒業まで		小学卒業まで	高校卒業まで
長 岡 市		中学卒業まで		小学卒業まで	中学卒業まで
上 越 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
三 条 市		中学卒業まで		小学卒業まで	中学卒業まで
新 発 田 市		※中学卒業まで		中学卒業まで	
柏 崎 市		中学卒業まで		中学卒業まで	
燕 市		中学卒業まで		中学卒業まで	
村 上 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
佐 渡 市		※高校卒業まで		高校卒業まで	
南 魚 沼 市		※中学卒業まで		※中学卒業まで	
十 日 町 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
五 泉 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
糸 魚 川 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
阿 賀 野 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
見 附 市		中学卒業まで	高校卒業まで	中学卒業まで	高校卒業まで
魚 沼 市		※中学卒業まで		中学卒業まで	
小 千 谷 市		中学卒業まで		中学卒業まで	
妙 高 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
胎 内 市		高校卒業まで		高校卒業まで	
聖 籠 町		中学卒業まで		※中学卒業まで	
阿 賀 町		※高校卒業まで		※高校卒業まで	
田 上 町		高校卒業まで		中学卒業まで	
津 南 町		高校卒業まで		高校卒業まで	
湯 沢 町		※高校卒業まで		※高校卒業まで	
出 雲 崎 町		※高校卒業まで		※高校卒業まで	
弥 彦 村		中学卒業まで		中学卒業まで	
関 川 村		高校卒業まで		高校卒業まで	
刈 羽 村		高校卒業まで		高校卒業まで	
栗 島 浦 村		※高校卒業まで		※高校卒業まで	

備考 入院完全無料：一部負担金（1日1,200円）と入院時食費（1日1,080円）についても市が負担し、保護者の医療機関への支払いはありません。

入院原則無料：医療費のうち、一部負担金（1日1,200円）と入院時食費（1日1,080円）を保護者が支払います。

通院原則無料：1か月・1医療機関で受診した際に4回目まで一部負担金（1回530円まで）を保護者が支払います。

※印：一部負担金（入院は1日1,200円、通院は1回530円）の補助制度があります。

上記のほか・低所得世帯については入院時の食費について減額される場合があります。

・生活保護世帯は世帯員全員の医療費（入院時食費も含む）が完全無料です。

中学生 武道授業を実施

六種目から生徒が選択

柔道 剣道 合気道 空手道

柳生新陰流剣道 穴澤流なぎなた

十月五日から二十七日まで、下条体育センターで中学生の武道合同授業が行われしました。授業は、各学年が週に一日の武道授業を四週続けて行うものでした。

平成二十四年度から中学校での武道授業が必修となりましたが、加茂市では平成二十二年から実施しており、今年で七年目となります。

合同授業では、市内各中学校から下条体育センターまでスクールバスで送迎し、火曜日は一年生、水曜日は二年生、木曜日は三年生が授業を行いました。

生徒たちは、五月に文化会館で行われた、柔道、剣道、合気道、空手道、柳生新陰流剣道、穴澤流なぎなたの各講師模範演技を見学し受けたい武道を選択しました。

なお、三年生については、球技のハンドボールも選択できることになっており、勤労者体育センター、加茂中学校体育館、葵中学校体育館で授業を行いました。

武道の授業中には、市内各小学校の六年生が訪れ、来年、中学生になったら受ける武道の全種目を見学しました。

授業で使用する、稽古着、竹刀、防具、その他の道具類は、すべて加茂市が購入したものを使っていたいただきました。

講師についても、これまで同様、長年各武道種目で指導されてこられた先生方をお願いしました。なお、今年の「武道の授業」は次のとおり、実施いたしました。

「武道の授業」実施の具体的要領

1 実施日時 別紙1のとおり

平成28年10月5日（水）から27日（木）までの、毎週火曜日（1年生）、水曜日（2年生）、木曜日（3年生）

※ただし、10月7日（金）は1年生が授業を実施します。

午前10時から12時まで（この前後がスクールバスでの輸送と稽古着に着替える時間となり、いわゆる3時間の授業となります）。

2 実施場所

下条体育センター（加茂市中村6番14号 TEL0256-52-0275）

1階：柔道、合気道、柳生新陰流剣道、穴澤流なぎなた

2階：剣道、空手道

3 中学校「武道等」希望調査集計表

別紙2のとおり

4 武道等「選択制授業」担当教員一覧

別紙3のとおり

5 加茂市中学校保健体育科「武道」の実技指導者

別紙4のとおり

「武道」、「球技（3年生のみ）」の授業の実施日時

月 日	学 年	実施時間
10月 5日 (水)	2 学年	午前10時～12時
6日 (木)	3 学年	
7日 (金)	1 学年	
10月11日 (火)	1 学年	
12日 (水)	2 学年	
13日 (木)	3 学年	
10月18日 (火)	1 学年	
19日 (水)	2 学年	
20日 (木)	3 学年	
10月25日 (火)	1 学年	
26日 (水)	2 学年	
27日 (木)	3 学年	

H28 「武道等」希望調査集計表

区分	1年生			2年生			3年生			全学年合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	柔道	8	13	21	16	5	21	3	2	5	27	20
剣道	15	6	21	6	18	24	4	12	16	25	36	61
合気道	41	26	67	36	29	65	16	11	27	93	66	159
空手道	31	44	75	38	40	78	6	34	40	75	118	193
なぎなた	11	7	18	0	1	1	2	14	16	13	22	35
柳生新陰流剣道	6	1	7	6	1	7	25	1	26	37	3	40
武道合計	112	97	209	102	94	196	56	74	130	270	265	535
球技	0	0	0	0	0	0	69	50	119	69	50	119
総合計	112	97	209	102	94	196	125	124	249	339	315	654

備考：3年生のみ球技も選択できる。

武道等「選択制授業」担当教員一覧

種 目	学 校	担当教員
柔道	葵 中 若宮中	田中 伸一（1・2年生） 白川 亮治（3年生）
剣道	加茂中 七谷中	平松 広幸（1・2年生） 小林 豊（3年生）
合気道	若宮中 葵 中	白川 亮治（全学年） 佐藤 明子（1・2年生）
空手道	七谷中	小林 豊（全学年）
なぎなた	加茂中 須田中	阿部 久（1・2年生） 藤澤 正（3年生）
柳生新陰流剣道	須田中	藤澤 正（全学年）
球技（ハンドボール）	加茂中 葵 中 加茂中 葵 中	平松 広幸（男子3年生：加茂中会場） 田中 伸一（男子3年生：葵中会場） 阿部 久（女子3年生：勤労者体育センター会場） 佐藤 明子（ " " ）

備考：各教員は、市内全中学校の教員を兼務している。

加茂市中学校保健体育科「武道」の実技指導者

科 目	実 技 指 導 者 (授業者は各学校の教員)
柔 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水信 健 氏 1968年第2回世界学生柔道選手権大会（リスボン）の優勝者 柔道七段 新潟県柔道連盟理事長 新潟県体育協会理事 加茂市体育協会会長 ○ 高山 誠太 氏 柔道五段 元専修大学柔道部主将 国体出場 加茂柔道会理事 加茂地域消防署職員
剣 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 番場 馨 氏 剣道練成道場浩明館館長 剣道七段教士 加茂剣道会会長 ○ 坂内 真子 氏 上記武道の助教
合 気 道	<p style="text-align: center;">植芝守央道主が派遣される指導者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金沢 威 氏 本部道場指導部師範 合気道七段 ○ 鈴木 俊雄 氏 本部道場指導部指導員 合気道五段 ○ 日野 皓正 氏 本部道場指導部指導員 合気道五段 ○ 梅津 翔 氏 本部道場指導部指導員 合気道四段

科 目	実 技 指 導 者 (授業者は各学校の教員)
空 手 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金谷 國彦 氏 空手道八段 新潟県議会議員 日本歯科大学新潟生命歯学部空手道部師範 加茂空手道クラブ師範 新潟県空手道連盟相談役 和道流空手道連盟常任顧問 ○ 助川 茂 氏 空手道四段 加茂空手道クラブ師範 加茂少年スポーツ空手クラブ師範 ○ 西村 修市 氏 空手道三段 国体出場 新潟市南区少年スポーツ空手クラブ師範 日本体育協会公認スポーツ指導者
穴澤流 なぎなた 柳生新陰流 剣道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小池 清彦 氏 柳生新陰流剣道、小野派一刀流剣道、二天一流剣道、林崎流居合、管流槍術、穴澤流薙刀術免許皆伝 太極拳、形意拳、八卦掌師範 日本武芸・中国拳法道場興道館館長 加茂市教養講座で指導 加茂市長 ○ 志田 健太郎 氏 上記武道の助教 七谷小学校職員

「柔道」



水信 健 七段 (右) と 高山 誠太 五段 (左)



「 剣道 」



番場 七段教士 (右) と 坂内真子 助教 (左)



「合気道」



金沢 威 本部道場師範 (七段) (写真上)
梅津 翔 本部道場指導員 (四段) (写真下)



鈴木 俊雄 本部道場指導員 (五段) (写真上)
日野 皓正 本部道場指導員 (五段) (写真下)



「空手道」



金谷 國彦 八段 (右) と 助川 茂 四段 (左)、西村 修市 三段 (中)



「柳生新陰流剣道」



小池 清彦 師範と志田 健太郎 助教



「穴澤流なぎなた」



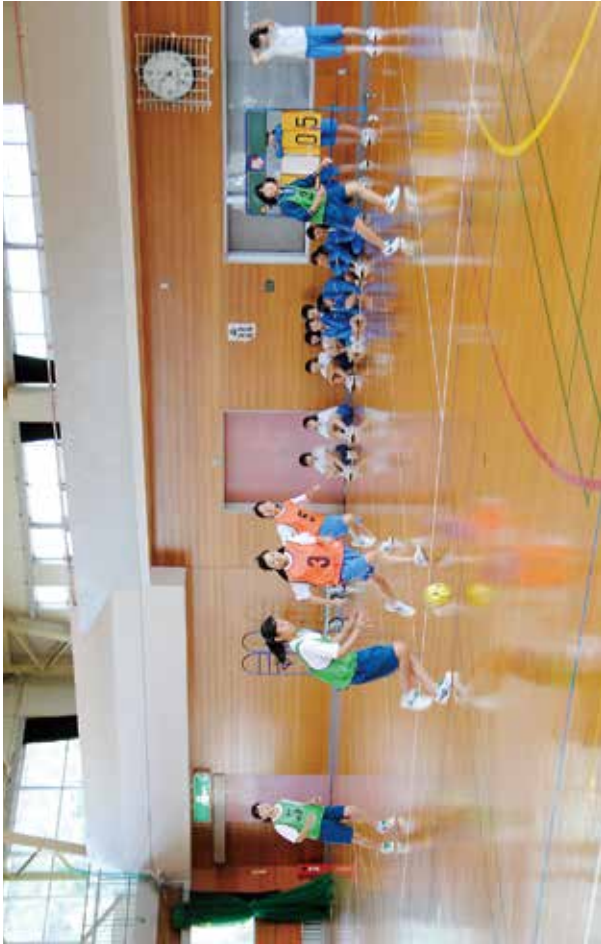
小池 清彦 師範



志田 健太郎 助教



「球技：ハンドボール」



第35回市民カラオケ大会 第11回加茂川ブルース・加茂川慕情 全国大会



十月十日（月・祝）に「第35回市民カラオケ大会、第11回加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会」が文化会館で開催されました。市内外から市民カラオケ大会には三十一組が、加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会には二十四人が参加しました。大ホールの客席からは「がんばれ〜」の掛け声もかかるなか、出場者は自慢の歌声をホール中に響かせていました。大会の結果「市民カラオケ大会は市内秋房の小柳チヨミさん」、「加茂川ブルース部門は新潟市の斉藤武人さん」、「加茂川慕情部門は市内桜沢の番場ヨシイさん」が優勝されました。なお、各賞受賞者は次のみなさんです。おめでとうございます。

■第35回市民カラオケ大会

優勝 小柳チヨミさん（秋房）「花ぼうろ〜霧水の宿〜」
準優勝 河内悌二郎さん（田上町）「お岩木山」
敢闘賞 鶴巻靖子さん（学校町）「涙そうそう」
市長特別賞 石井光江さん（八幡3）「愛のままで」
審査委員長特別賞 大湊芳子さん（旭町）「窓」
館長特別賞 五十嵐ヨシ子さん（大郷町2）「九官鳥」

■第11回加茂川ブルース・加茂川慕情 全国大会

【加茂川ブルース部門】
優勝 斉藤武人さん（新潟市）
準優勝 藤井和之さん（燕市）
敢闘賞 三室茂和さん（市川市）

【加茂川慕情部門】
優勝 番場ヨシイさん（桜沢）
準優勝 小泉甲子さん（弥彦村）
敢闘賞 大平すみ子さん（栄町）



審査委員長の山岸之起先生



市民カラオケ大会優勝の小柳チヨミさん



加茂川ブルース優勝の斉藤武人さん



加茂川慕情優勝の番場ヨシイさん

カメラ スケッチ



五番町ごっつおまつり（10月8日 右）と大通り秋まつり・農業まつり（10月15日 左）

五番町ごっつおまつりは雨の中、加茂農林高校の生徒たちも、積極的に農産物やジャムなどを販売していました。

大通り秋まつり・農業まつりは晴天で、多くの家族連れで一日中にぎわっていました。



新潟県縦断駅伝競走大会（10月16日）

妙高市から新潟市まで18区間197.7kmのコースで開催される駅伝大会。

加茂中継地の第四銀行西加茂支店前では、加茂市・田上町チームのたすきリレーに大きな声援があがりました。

加茂市体育協会創立60周年（10月23日）

加茂市体育協会創立60周年の式典と講演が文化会館で行われました。記念講演では1984年ロサンゼルスオリンピック金メダリストの具志堅幸司さんから「オリンピックとわたし—選手として・指導者として—」と題し、選手と指導者の両方の視点から話していただきました。



第10回かも福祉フェスティバル（10月30日）

「地域の絆」をテーマに式典や講演、佐藤ひらりさん（写真左）のコンサートなどが文化会館と市役所レストラン棟で行われました。また、介護用品展示や相談スペース、おもちゃ広場、フリーマーケットなどもあり、多くの皆さんが訪れました。



第59回総体結果



剣道

期日 10月2日

会場 下条体育センター

【個人戦】▼小学3・4年生の部①

小出桜愛（下条剣士会）②藤田智耶

（下条剣士会）▼小学5・6年生の

部①田邊悠磨（下条剣士会）②後藤

道行（下条剣士会）③小出楓真（下

条剣士会）、坂内貴光（下条剣士会）

▼高校・一般男子の部①増井和彦

（加茂剣道会）②近藤和喜（加茂剣

道会）③木津博文（加茂剣道会）、

近藤泰弘（加茂剣道会）

【団体戦】▼小学5・6年生の部①

下条剣士会A②下条剣士会B



柔道

期日 10月9日

会場 下条体育センター

【個人戦】▼演武（初心者）①高橋

優太（本量寺保育園）②高橋聡太

（本量寺保育園）③増井源起（加茂

小）▼小学4年生以下の部①吉田ひ

かる（石川小）②鈴木琴音（加茂南

小）③長谷川統（下条小）▼小学

5・6年生・中学生の部①長谷川新
(下条小)②有本和希(加茂小)③
鈴木悠太郎(加茂南小)、吉田康汰
(石川小)

【紅白勝ち抜き戦】
▼最優秀選手 長谷川新



グラウンドゴルフ

期日 10月10日

会場 リバーサイド加茂GGコース
【団体の部】▼一般の部①陣ヶ峰B
②加茂グラウンド協会葵会A③加茂
新町G・G・CB

【個人の部】▼一般男子の部①山崎
次男(岡ノ町C)②竹川正義(新町
G・G・CB)③坪谷勲(黒水G
GC(C))▼一般女子の部①五
十嵐静子(陣ヶ峰B)②坂上朝子
(新町G・G・CB)③保倉セツ
(親和会GGC)



太極拳

期日 10月10日

会場 下条体育センター
※太極拳は80人が参加し、講習会形
式で行われました。



バドミントン

期日 10月16日

会場 勤労者体育センター

【シングルス】▼小学生の部①鈴木
悠生(石川小)②樋口凜香(加茂西
小)③斉藤桜花(石川小)、小柳千
紘(加茂小)▼高校一般男子A・B
クラス①矢崎昌也(春一番)②鷯川
拓充(AOI)③高山理奈(加茂高
校)、矢部哲成(春一番)▼高校一
般男子Cクラス①小出浩輔(三条高
校)②角田柊也(加茂高校)③高柳
龍人(加茂高校)、小林和貴(加茂
高校)▼高校一般女子Bクラス①土
田妃香(加茂高校)②木戸菜々夏
(加茂高校)③向井静佳(加茂高
校)、佐藤結花(加茂高校)▼高校
一般女子Cクラス①福井亜里沙(加
茂高校)②外山琳子(加茂高校)③
小林南砂(加茂高校)、五十嵐愛
(加茂高校)

【ダブルス】▼小学生の部①坂上
遥・青柳心美(下条小)②樋口凜
香・石附千紗(加茂西小・加茂南小)
③鈴木悠生・中村奈緒(石川小)、
斉藤桜花・坪谷美桜(石川小・加茂
西小)▼高校一般男子Aクラス①西
方冬馬・丸山慎之助(春一番)②長

谷川史弥・笹川裕史(春一番)③茂
野俊輔・中村優人(春一番)、矢崎
昌也・星野真凜(春一番)▼高校一
般男子Bクラス①酒井篤史・鷯川拓
充(AOI)②志田邦宏・小柳祐司
(春一番)③丸山崇志・栗林駿
(K・B・S48)、鈴木博樹・若月
大空(AOI)▼高校一般男子Cク
ラス①藤井正樹・小林照雄(青海ク
ラブ)②阿部光雄・阿部恵(青海ク
ラブ)③小柳伸介・牛腸勇太郎
(K・B・S48)▼高校一般女子A
クラス①小林莉菜・古石悠(春一番)
②川見友恵・小田みどり(春一番)
③佐藤聖美・川村朋子(春一番)▼
高校一般女子Bクラス①丸山純子・
西方嗣美(春一番)②佐々木智子・
迎野和佳子(AOI)③松永安恵・
荒牧紀世美(春一番)、青柳美和
子・小池歩美(K・B・S48)▼高
校一般女子Cクラス①小野未貴・外
山琳子(加茂高校)②福井亜里沙・
土田妃香(加茂高校)③田下恭子・
番場朋子(K・B・S48)▼ミック
スAクラス①笹川裕史・小田みどり
(春一番)②大橋拓哉・川村朋子
(春一番)③丸山慎之助・西方嗣美
(春一番)、長谷川史弥・川見友恵
▼ミックスBクラス①酒井篤史・吉
田実由(AOI)②柳生田亘・松永



卓球

期日 10月23日

会場 下条体育センター

【個人戦】▼中学生男子の部①塩原
拓磨(葵中)②片岡優成(若宮中)
③渡辺大智(葵中)、田中大貴(若
宮中)▼一般高校男子の部①桑原貫
(加茂卓道会)②松沢和彦(加茂卓
球クラブ)③長沢真(加茂卓球クラ
ブ)、桑原英明(加茂卓道会)▼女
子の部①小柳もこ(若宮中)②菅原
礼子(加茂卓友会)③西須トシ(加
茂卓友会)、有本紗(若宮中)

【団体戦】▼中学生男子の部①若宮
中学校A②葵中学校A③須田中学校
A、加茂中学校A▼一般高校男子の
部①加茂卓球クラブ②加茂卓道会A
▼女子の部①若宮・葵中合同

加茂郷の排水機設置

加茂郷近代の治水(2)

自然排水まかせの限界を打破するための機械排水が、明治後半に徐々に広がった。加茂地域での最初は、加茂新田の川西地区で、明治四十五
 大正元年(一九一二)六月、天神林・川西を通る堤防道路(現県道一
 号線)の左岸部四十五町歩を対象に、十馬力の石油発動機による排水ポン
 プ(排水量は毎秒四・一立方尺)が設置された。

新田の排水機設置工事の入札が三月に行われて、小柳寅次が落札し、工事が盛んに行われていると報じている。八月十七日には県知事出席のもと、盛大な竣工式が挙行された。
 蒸気機関による百七十馬力の大排水機で、排水量は毎秒百一立方尺と強力で、建設費用は四万二千五百九

十三円であった。加茂町の大正三年の歳出合計が約二万五千円の時代である(『南蒲原郡是付調査書』)。加茂新田に二つあった自然排水口中間に設置された。

排水機が出来ても、運営費を負担する地主たちは、排水機稼働を容易には承認しなかったから、耕作する小作農民たちとしばしば衝突した。

大正六年(一九一七)は、十月ころから雨続きとなつて加茂川が破堤、百町歩ほどが冠水した。「加茂郷普通水利組合」は、十一月四日に総会を開いたが、収穫損失額と燃料である石炭の購入費を比較し、運転しないことを決めた。これに激高した加茂新田の農民四十数人が加茂町へ押し出した。加茂警察分署長以下六人の警官が繰り出して説諭にあたり、代表三人を町長や大地主に引き合わせることにした。排水機を四昼夜運転する分の石炭を購入し、適切な時期に運転することで和解決したという

(「新潟新聞」十一月十一日付)。
 湛水地加茂郷の田を耕作する農民の苦難は、第二次大戦後に、耕地整理と並行して行われた、県営大排水事業の完成まで続く。

(溝口敏磨)

排水機場建設時の写真。
 右側は加茂川の堤防。
 (市史編さん室所蔵)



「加茂新田郷地の歴史散歩」に掲載の排水機場スケッチ
 (画・齋藤徳市氏)

加茂の風土記



四か月後の同年十月、「加茂郷普通水利組合」管理者の古川保吉加茂町長から、加茂郷五百三十二町歩の排水を行う揚水機設置のための地形検査願いが新潟県に提出された。翌年四月十日付「新潟新聞」は、加茂

おめでとう

■平成28年度新潟県防犯協会防犯功勞表彰(防犯功勞者)

鶴巻忠継さん(七谷地区防犯連絡協議会会長 下土倉)

■平成28年度新潟県防犯協会防犯功勞表彰(優良自治防犯会長)

鶴巻昌家さん(七谷地区防犯連絡協議会副会長 上土倉)

鶴巻忠継さん、鶴巻昌家さんは長年にわたる防犯活動の功績により表彰されました。おめでとうございます。

おめでとう

市内小学校、保育園、幼稚園

▼小柳建設株式会社から 図書カード二十六万円分(各校・園に一万円分の図書カードをお届けしました)

社会福祉費寄付金

▼陣ヶ峯の会から 六千円

人口のうごき

10月1日現在	
世帯	10,334 (+3)
人口	28,395 (-41)
男	13,767 (-13)
女	14,628 (-28)
()内は前月比	
(9月異動分)	
出生	14 (男6女8)
死亡	34 (男16女18)
転出	60
転入	39